



自然を
楽しむ

104

「歩くの大好き♪」

北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)

漫画家の本名手塚治は、昆虫の中でもオサムシが大好きで、ペンネームを手塚治虫にしたほどです。

大多数のオサムシは、歩くことに悠久の歴史を費やしたため、後翅は退化して小さくなりました。

写真は、小布施の広葉樹林に棲むクロオサムシの雌で、当地では種名の“クロ”に反してほとんどの個体が緑銅色を帯びた美しい金属色をしています。

後翅は、写真の黄線の内にある長さ5mm、幅は0.1mm位と糸状にまで退化してしまっています！